

令和7年

国東市教育委員会 第8回 定例会  
会 議 錄

日時：令和7年8月25日（月）午前9時26分  
場所：アストくにさき3階会議室

## 第8回定例会議事日程

### 会期

令和7年8月25日（月） 開会 午前 9時26分  
閉会 午前 10時49分

### 場所

アストくにさき3階会議室

### 議事

#### 報告・説明事項

- 区域外・校区外就学の報告について
- 国東市学校徴収金システム化検討委員会設置要綱について

#### その他

#### 出席者（12名）

##### 教育委員（5名）

教育長	岩光一郎
教育長職務代理者	手嶋秀法
委員	松尾泰二
委員	福永泰信
委員	正木律子

##### 教育委員会事務局（7名）

教育総務課長	村井奈穂子
学校教育課長	末平誠
社会教育課長	黒木宏一
文化財課長	染矢裕美
図書館長	都留英基
給食センター所長	河野昭郎
教育総務課総務係総括リーダー	河野裕章

**【午前9時26分】**

**村井教育総務課長 開会宣言**

**【教育長あいさつ】**

**岩光教育長**

**【会議録署名委員指名】**

**岩光教育長 会議録署名委員に松尾委員、手嶋委員を指名**

**【前回会議録承認】**

**全委員承認**

**【各課報告及び今後の日程】**

**村井教育総務課長** 8/5 教育委員会評価委員会  
8/25 教育委員会第8回定例会  
9/25 教育委員会第9回定例会

**末平学校教育課長** 8/1 外国語教育研修  
8/4 情報教育研修  
8/4 新採用等人権教育研修会  
8/7 第1回国東市学校安全衛生委員会  
8/13 学校閉学日（～8/15）  
8/19 第2回教務主任会・研修主任会  
8/19 第2回生徒指導主事・生活指導主任会  
8/22 国東市就学相談会  
8/29 GTEC 事前研修会  
9/2 国見小人権教育公開授業  
9/10 要請訪問（志成学園）  
9/12 要請訪問（安岐中）  
9/17 要請訪問（安岐小）  
9/19 要請訪問（国東小）  
9/24 要請訪問（国見小）  
9/30 郡・市新人スポーツ大会

**黒木社会教育課長** 8/3 アストくにさき自主事業『木村雄太凱旋コンサート』  
8/4 地人研 部落問題学習会  
8/8 第78回大分県民スポーツ大会組み合わせ抽

### 選会

- 8 / 9 くにさき少年少女発明クラブ講座
- 8 / 17 第20回国東市陸上競技記録会兼国東市ナイター陸上記録会
- 8 / 30 第17回国東市小学生水泳フェスティバル  
(B & G 海洋センター救護室配備式)
- 8 / 31 アストくにさき自主事業 海上自衛隊佐世保音楽隊サマー・コンサート
- 9 / 3 身になる人権講座③
- 9 / 5 第78回大分県民スポーツ大会先行日程 (ゴルフ)
- 9 / 6 第78回大分県民スポーツ大会先行日程 (議員ソフト・ソフトテニス・ラグビーフットボール・バレーボール)
- 9 / 7 アストくにさき自主事業くにさき優秀映画祭
- 9 / 13 第78回大分県民スポーツ大会開会式  
(主日程～15日まで)
- 9 / 13 くにさき少年少女発明クラブ講座
- 9 / 16 第78回大分県民スポーツ大会閉会式
- 9 / 20 第49回ナイターソフトボール大会中央大会  
(～21日まで)
- 9 / 24 第24回九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会競技役員説明会
- 9 / 27 第24回九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会開会式
- 9 / 28 第24回九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会

- 都留図書館事務長** 8 / 1 特設：テーマ「差別をなくす運動月間」8/28まで
- 8 / 3 夏休み小学生工作教室 (くにさき図書館)
- 8 / 4 大分県図書館大会
- 8 / 7 子ども司書養成講座 (くにさき図書館)
- 8 / 9 おはなし会 (各図書館)
- 8 / 26 国見図書館蔵書点検(臨時休館:8/26～8/31)
- 9 / 6 子ども司書第2回講座 (県立図書館)
- 9 / 11 あかちゃんおはなし会 (くにさき図書館)
- 9 / 13 おはなし会 (各図書館)

染矢文化財課長 8 / 3 弥生アラカルト③ (草木染め・発掘体験)  
8 / 5 土器づくり講座  
8 / 6 石がま料理講座  
8 / 8 たら製鉄講座  
8 / 9 弥生アラカルト④ (アンギン織り)  
8 / 11 弥生アラカルト⑤ (狩猟体験・とんぼ玉)  
8 / 19 とんぼ玉講座  
8 / 22 かずら工芸講座  
8 / 22 川舟祭  
8 / 23 歴史講座  
8 / 25 六郷山寺院群調査委員会  
8 / 28 編物講座  
9 / 9 土器づくり講座  
9 / 10 石がま料理講座  
9 / 17 とんぼ玉講座  
9 / 20 たら製鉄講座 歴史講座  
9 / 20 愛媛大学 たら操業  
9 / 25 編物講座

河野給食センター所長 8 / 7 学校給食共同調理場調理員等視察研修  
8 / 25 2学期給食開始  
8 / 29 国東市学校給食共同調理場施設整備検討委員会

岩光教育長 はい。それでは、各課から報告がございましたが、委員さんの方でご質問やご意見等ございましたらお願いをします。

正本委員 すみません。今の学校給食用のパンの提供時の食器についてで、これ令和3年度の学校給食用のパンの納入業者の変更に伴い、その前はどうしていたのですか。

河野給食センター所長 その前は、パンが袋に入っていたのです。今の業者が変わった関係で、パンが袋ではなくて、食缶の中にそのまま入ってきているのです。

正本委員 なるほど。

河野給食センター所長 それで対応がちょっと。他の調理場はお皿があつたけど、安岐にはお皿がなかつたので対応ができませんでした。

正本委員 では、食器がやっとできたということで。

**河野給食センター所長** そうですね。その場合はどうするかということで、そのまま置くという形をとっていたのですが、話がてきて、予算も付いたということで。

**正 本 委 員** わかりました。ありがとうございます。

**岩 光 教 育 長** よろしいですか。では、手嶋委員さん。

**手 嶋 委 員** 本日が委員会であると同時に学校の始業式ということではありますが、数年前から大体25日前後の始業式が始まったのですが、この件に関して、まず、意見から申し上げますと、児童生徒の置かれている生活環境等々を鑑みたときに、長期休業期間が短くなつたということはいいのではないかなと思います。理由は幾つかあって、まず核家族化がすごく進んでいるので、やはり、子どもが、ずっと家に1人で留守番みたいな格好が起こることも考えられるので、長期休業があまり長すぎるというのも、今、歓迎できる状況ではないなというふうに思っています。それとともに、給食もそうなのですが、給食の提供がなされる時間が長くなるというところもいいなと思います。なぜこんな質問するかというと、私確認していないのですけども、大分市の教育委員会の方では、1週間長い夏休みを取っているというふうな話をどこかで聞きまして、言ったら大分県の人口の約半分は大分市内に集中している状況だと思うのです。その状況の中で、子どもはもっと多いと思います。半分以上だと思いますが、その中で、大分市の判断というのはすごく周りの市町村なんかにも、影響が大きいのではないかなというところで、大分市がするのなら、国東市も延ばすかみたいな話が出るのを懸念されるので、質問しているのですが、私は今の状況でお盆明けにちょっと長めに休みがあって、学校始まるタイミングで私の意見ですけどそれでいいんじゃないかなというふうに思っています。ここでこれは教育長はご存じのところだと思うのですけれども、国東市が頑張ったけどうまくいかなかつたっていう歴史があって、成人式18歳にしようというので、教育委員会すごく頑張ったときがあったのですけど、結局何か回りに流されて、やっぱり20歳の集いで行こうみたいな感じに何か議会も含めてそうなって、進んでしまったという経緯があるのですけれども、特にご家庭の状況とか共働きがものすごく多いという国東市の現状を考えたときには、25日前後の始業式スタートの方が、私はいいんじゃないかなっていうふうに思います。この意見

を受けて、教育長なり、学校教育課長はどういうふうにお考えになるかというのを、今の考えでいいので教えていただきたいということです。

**岩光教育長** 今のご意見に伴って、他の委員さん方、ご意見はありませんか。はい、正本委員さん。

**正本委員** 今ちょうどラジオを聞きながら、こっちに向かってきたときに、OBSのアナウンサーの方が8月25日から大分市の人以外は始業式が始まって、大分市は9月1日からですねという話をされていて、私は純粋に何でそうなったのだろう、自分が小さいときは9月1日が始業式だったなっていうふうに思ったのと、今日がすごく暑くて何か子どもが学校に行くのが大丈夫なのかなという、首に巻いて行きましたけど、帰りも暑いので、帰りは使い捨ての冷やすタオルを持たせているんですけど、夏の登下校自力登校、やっぱり送り迎えがそんなにできるわけでもないので、その暑さ対策がちょっと大変だなと思いながら。そうすると教育日数はきっと同じだと思うんですけど、どういうふうな調整を大分市と国東市に差があるのかなというふうに思いながら聞いていて、質問したいなと思っていたので、よいきっかけを与えてくれて、手島委員さん、ありがとうございます。ただ、純粋に私はそこが心配なだけで、でもご飯が食べれない子がいるとか、エアコン代もすごくかかるので、いてくれて助かるけど、児童クラブを運営している身とすれば、夏休みが終わってちょっとほっとしているところではあります。やっぱり夏休みの期間はすごく人を集めて、その期間だけ朝から夕方まで開所するのはとても大変なので、学校が始まってくれてありがたいなとは思います。何か、メリットもあり、この暑ささえなければ全然25日からでもいいかと思いまが、暑さは心配です。以上です。

**岩光教育長** それでは今、どうして8月下旬からなったのかという経緯、それと大分市との違いから何か困ることはないか、授業日数等含めて。それと、国東市の現状をしつかり受けとめて、今の現状を続けていって欲しいという意見もありましたが、その経緯、また現状の考えを学校教育課お願いします。

**末平学校教育課長** はい。まず、確かに私が子どものときも9月1日からだったのですけど、今は8月25日からということで学校管理規則を変えています。県内では8月25日からというところがほとんどです。9月1日に変わったのが先ほどあった大

分市と姫島村。それから、ちょっとまだ過渡期であるので、まだ今年からというところがあるかもしれません、そこはちょっと把握をしていきたいなというふうに思っています。まず25日からになった理由としては、学習指導要領が変わりまして、以前なかった外国語活動が小学校の中に教科として入ってきて、その時に、もう1週間の日課表の枠の中に収まりきらないという困りが生じました。授業時数を確保するために、ではどうしたらよいかというところで考えた結果、それまでも小学校は8月25日ぐらいからチャレンジタイムとかいう形で、子どもが登校して、ちょっと夏休みの宿題をしたりとか、ああいうような活動もしていましたので、もうラスト1週間を切り上げて授業日扱いにして、2学期をスタートしましょうということで、取り組みを進めています。その結果、新しい教科も増えたのですけど、日程的というか、スケジュールに少し余裕を持って学校行事に力を入れられたりとか、教科の学習もしっかりと時間を取ってできるというようなところで進めてきていたところです。大分市の方が9月1日に戻すというところは、ちょっと私も最初驚きがあったところなのですが、大分市は大分市のご事情があるのだろうなと思います。ただ大きな理由としては、正本委員さんが言われた暑さ対策というふうにも伺っています。ここもいろんな考え方があろうかと思うのですけども、確かに登下校が心配ではありますけども、学校に来れば、もう空調の効いた部屋で1日過ごすことができるということ。そして、手嶋委員さんが言われたように、規則正しい生活がそこから始まるし、涼しいところで、そしてお昼もきちんと確保できているというところで、ここにはやっぱり大きな良さが私もあるのかなあというふうに思っているところです。大分市が1日始めたから国東市もすぐというところは今考えてはいないところですが、他市の状況を見るとか、大分市の今年の取り組みでどんな良さがあったのかとか、いうところは研究はしていきたいなというふうに思っているところです。現状としては、今の形で続けていきたいなと思いますし、暑さ対策を、例えば登下校心配であれば、日傘を例えればですけど、よしということも考えられるかもしれませんし、そういう方向で今は考えたいなというふうに思っています。

**岩光教育長** 今教育長も、という手嶋委員さんからの質問でしたので、私も、8月25日から約1週間前倒しで学校を開始しているというこの流れについては先ほど課長から申し上げた通りに授業時数の確保のためということで、これをやらないと1日の授業時数が7時間授業とかになってしまふ。その負担の方が子供たちには大きいのではないかというような議論を重ねながら、1週間、管理規則を見直して変えてきたという経緯がございます。最近そういう部分については、この暑さが関係してきていると大分市は特にそう言っていました。それともう1つの理由は、やはり大分市は不登校傾向の子どもが非常に増えているということで、8月下旬から9月までの間を、今まで授業時数にしていたのだけども、ここを少しやはり家庭でゆっくり過ごさせながら9月1日からの登校にしていきたいと。そういう、不登校傾向の子どもたちにもう少し家庭で過ごさせて9月からの準備週間として取り組んでいかせたいという思いも教育長の方にはあったと思います。だから、学校に子どもたちをしっかりと出させるために、その準備の習慣もそこに位置付けたいというふうな思いを持っていました。だから、学校に子どもたちを登下校させるのはどうなのかという意見が出てきたというところで、方向性を出したというふうに聞いております。しかし、国東市の場合はまだそういうような意見を聞いておりません。学校の中でも、8月25日というのが定着してきていますので、その方向でということあります。よろしいですか。その他委員さん方、ございませんか。

**福永委員** 今の話ですけど、僕個人は夏休みはまだもう、まだまだ短くてもいいぐらいに思っています。というのは、自分たちが子どもの頃は夏休み、もう10時まで勉強して、それから外に遊びに行くとか、誰もそんなことはしないです。守りはしないのです。もうとにかく1日遊び惚ける。もう夏休みって遊ぶための、何かもう、子どもにとつても最高の時間だったのです。今とやっぱり気温も違うし、外で遊ぶってなかなか厳しいし、また子どもたちも地域では減ってきてるし、田舎だからといって、海や山で遊び回っている子なんか、めったにいません。これだけ時代も変わって、子どもたちの環境も変わってきて、これだけ暑くなると、逆に今、学校の方が、エアコンとか全部整備されて、家の中にいるよりはもう学

校で過ごした方がみんなと一緒に過ごした方がいいんじやないかなという気がします。ただ今おっしゃったように、行き帰りですね。暑さがやっぱり厳しいので、そこら辺はどうするかっていうのも1つ課題はあると思うのですけれども。子どもたちが夏休みっていう、普段できない経験をする、時間を持てるいい機会でもあるとは思うのです。そこら辺はうまく使って、キャンプなりいろいろ普段できない体験をするというのもある。周りが、大人が、自治体とか含めて色々提供していくっていうのも必要だと思うのですけれども。子どもたちは休みが長いからといって、さあ何しているかって言ったら、家でゲームをしているのです。自転車に乗ってどこか別府ぐらい冒険に行くぐらいの元気のいい子がいてもいいぐらいなのですけども、なかなかそういう子もないし。それだったら、もうちょっと夏休みを短くして、学校に皆集めてやったほうがまだいいのかという気がします。

**岩光教育長** 学校側もそうですけども、やはり自学自習と言うのですか、やっぱりこの約1ヶ月間の休みをどう家庭で過ごすのかっていうのも、1つはまず社会勉強といいますか、学校で学んだことをどう生活の中に生かしていくのかっていうのに活用していく。しっかり目的というかねらいを持って子どもたちを過ごさせていくことも大事かなと思っているところです。今の国東市の現状というか、方向性についてはこのままで少しきたいということですが、これはもう皆さん共有していただいてよろしいですかね。

**全委員** はい、よいです。

**岩光教育長** その他、各課からの行事等についてご意見、ご質問等ございますか。はい。では、福永委員さん。

**福永委員** 図書館にちょっと伺いたいのですけども、おはなし会を毎月開催されています。あと、あかちゃんのおはなし会もありますけれども、あかちゃんのおはなし会って、2ヶ月に1回ですか。

**都留図書館長** 毎月やっています。7月はやっています。

**福永委員** 開催されて、実際にもうご覧になっておはなし会のその様子とか、あとその参加された方々の感想とか、そういったのはどういう感じですか。もしわかられば教えていただきたいと思います。

**都留図書館長** まず、あかちゃんおはなし会ですが、これはまず子どもたち、

それからもう育てる親のための、本の取っ掛かりの部分となってきます。もちろんあかちゃんは、4ヶ月、5ヶ月ぐらいを読み聞かせをしたとして、理解はもちろんできないのかもしれないのですが、ただそこは、親とのコミュニケーションをパワーアップしていって、提供していきたい。あかちゃんおはなし会には、ベビーマッサージを一緒につけていく形で対応しております。こういった形でおはなしをあかちゃんにしてくださいねという意味も込めて、司書さんが方がそこら辺は対応しております。なので、成果が出てくるというか、成果というのかもちょっとわかりませんけど、子どもたちに親が読み聞かせをするため、今後していただくため、その取っ掛かりの事業という形でこちらの方は捉えております。全然参加される方は、特に友人関係にあるような方たちだけではないので、そこで新たな方、子育てをする方たちの繋がりもできるという形で、こちらの方としては、それは好ましい結果なのではないかなというふうに思っております。それからおはなし会については、なかなか高学年、中学年という子たちの参加というのは少ないですけど、小学校なり、小学校に上がる段階で、本を手に取ってもらうそのための1つの手段として、毎月行っているという状況です。参加の様子なのですけども、やはり子どもたちが、そういうおはなし会があれば、興味を持つような子どもたちも大分いらっしゃいますので、それはそれでいい成果というか、いい取っ掛かりができているのではないかというふうに思っております。以上です。

**福永委員** あかちゃんおはなし会って、毎回参加される方がいらっしゃるのですか。

**都留図書館長** はい。今年から予約制にしておりますので、参加される方の人数の把握は別にしておりますが、毎回というわけではないのですが、そのタイミングがあった方については、参加をしていただいている状況です。

**福永委員** 会の雰囲気というのは、どんな感じですか。ご覧なって思うこととかございますか。

**都留図書館長** なかなかおはなし会の部分に関しては、司書の方が手取っているような形で、ゴソゴソしたりする子どもたちも、もちろんいらっしゃるので、統一的な雰囲気というのは望めないのかなというふうに思っているのですけれども、それでも、おとなしい子たちは、保護者の方、お母さん方と一緒に

膝の上に座りながら、その話を聞いているという状況であります。ベビーマッサージについては、もうそこでちょっと、あかちゃんは裸にするので、すいません。僕はその立ち会いを1回もしたことはないのです。そこまでの部分は講師の方にちょっと一応お願ひをしてやっているという状況にあります。以上でございます。

**岩光教育長** 本当にニーズがあるのかということですね。参加者を予約制にしているってことは、かなり入ってきてているのでしょうか。それについては、保護者同士の繋がりがあるというようなこと。またそれが本当に図書館としてなのか、子育て、福祉の方なのか、そこは見極めていく必要があろうかと思いますし、あと図書館活動に繋がっているのかということは先ほど館長が言ったように、本に興味を持つようになつたということがあるということ。あと司書さんたちは、どうこれを受け止めているのか。どうですか。はい。これいいなっていうふうに受け止めていますか。

**都留図書館長** 悪いという方はいらっしゃらないと思います。なんか、今言った福祉との絡みがやっぱりどうしても出てきます。健康診断の時にブックスタートという事業と一緒にやっていますので、その時も同じような形ではやっています。ただ、この部分の、あかちゃんおはなし会については、このくにさき図書館のみで行っているものでありますので、市内の至るところから参加という形で今募集はかけている状況です。やっていることは多分、図書館に行って、本を手に取るための、手段の1つという形で考えておりますので、それは今後もできれば続けていきたいと思っています。司書の方も今のところ、これは悪いとかいう話はちょっと聞いていないと。そこはちょっと見極めていきたいなと思っています。

**岩光教育長** 私は司書がこの業務はやはり図書館活動に繋がっていくのだということをしっかりと受けとめていればいいのかなとは思っています。そこら辺の状況をしっかりと把握をお願いします。その他ございますか。

**松尾委員** いいですか。

**岩光教育長** では、松尾委員さん。

**松尾委員** 30日の水泳選手権ですが、これはどういうものなのでしょうか。記録会みたいなものなのでしょうか。もう17回も行われていますが。あと、送迎とか親がやっているのですか。

**黒木社会教育課長** はい。以前は、合併前とか、私たちが小学生のころとか、町

ごとに水泳記録会とかやっていたと思うのですけれども、それが今市一本の水泳記録会ということになりますので、もう送迎は、保護者の方が直接国見の方に連れてきていただくというふうになっています。今年度は今募集中で、取りまとめの段階なので最終の確定人数はちょっと確認できませんけど、20人まではちょっとといってないぐらいです。私が小学生の頃とは、雰囲気が全然違っています。

松尾委員

黒木社会教育課長

学校は全部出ることができますか。全ての。

全ての学校に案内は出しているのですけど、全部の学校からではないと思います。社会教育の方から、市からもう今水泳教室ということで、国見のマック笑人クラブに水泳教室を委託しているのですが、会場が国見のB&Gのプールで、参加者として、市内の国東、国見だけじゃなくて、他からも来るのですけど、全部ではありません。少し参加者が少ないなと思います。

松尾委員

わかりました。

岩光教育長

よろしいですか。では、正本委員さん。

正本委員

はい。9月27日、28日と瀬戸内駅伝があると思います。それで、私今なっちゃんの家をしているのですけど、9月28日になっちゃんの家があつて、何とポケモンウィズユー財団が、ピカチュウを連れてくるのです。それで、多分、昨日ちょっとポスターを出して告知をしたのですけど、きっと多くの人が来ることが予想されるので、あの辺の駐車場の整備を、整備というか、子育て支援課の担当の方と話をしていただけたらなと思います。時間帯によっては多分かなり混むのじやないかなっていうお知らせです。担当の人には社会教育課の人と話してくださいって言おうと思っています。

岩光教育長

それで、なっちゃんの家はどこでされるのですか。

正本委員

なっちゃんの家は隣保館で、基本的には第4日曜日にするのですけど、今回はそのポケモンウィズユー財団っていう、財団が子供食堂に対して全国1ヶ所ずつとりあえず回るということで、大分県社協を通して、国東市社協を通して子ども食堂をやっているなっちゃんの家に、ポケモンが来て写真撮影をすると、あとはバックに絵を書いてプリントをしたら何か自分のバックができるっていうのがあるのですけど、それができますっていう体験なのですけど、多分ちっちゃいお子さん、幼稚と小学校低学年ぐらいの人は、嬉しく

てたまらないので、こっちも制限をかけて、いつもだったら広く杵築市の人も来てもOKっていう感じにはしているのですけど、今回は国東市在住の限定。国東市の子育て事業でもあるので、限定にしようと思っているけど、多分日頃来ない人も来るだろうということを予測しております。

**村井教育総務課長** 子育て支援課の方にはその情報がありますか。

**正 本 委 員** 子育て支援課はあります。ただ、同じ日にあるのもわかつていて、多分職員の方もたくさん、もう出られるっていう話もされていたのですけど、同じ時間に、支所の周辺にしか駐車場がないので、全体的に整備をちょっと双方でしてくれないと、きっとあの辺が大変なことになるんじゃないかなと思うのです。

**松 尾 委 員** その代表かどうかわからないけど、交通安全協会では、普通は国東には呼びかけないですけれども、何名か分会ごとに出してくれという要請が来ています。

**正 本 委 員** そうなのですね。

**松 尾 委 員** その対応が、どこが対応するのか聞いていないのです。

**岩 光 教 育 長** 人員の関係ということですね。

**正 本 委 員** 人がたくさんそこに集中して来るということです。イベントが2個重なっているので、なので、この事業だけではないから、市の中で話し合いをしていただけたらと思います。

**黒木社会教育課長** そうですね。またちょっと確認します。28日の瀬戸内駅伝本番というのは武蔵までは行くのですけど、ほろほろのところで折り返すっていうところで、安岐町の安岐総合支所のスタートで、国道には出ずに、県道をずっと、あそこは何と言うのですかね。大分銀行の角のところをずっと県道、旧国道とか、ずっとほろほろのところまでいって折り返して進めて向陽台の中を通って、また支所の方に向かいます。

**正 本 委 員** では、こちら側には来ないですね。

**黒木社会教育課長** はい。一応そこで終わるのですけど、また役員会等ありますので、ちょっとその辺も情報提供して、それで道路については、この道から入らないように、交通安全協会の方々に依頼をして厳重な体制をとります。そこら辺を情報共有して、役員会にもまたお知らせしたいと思います。

**正 本 委 員** すみません。よろしくお願いします。

**岩 光 教 育 長** すみません。なっちゃんは何時からですか。

**正 本 委 員** なっちゃんは、10時から2時が開所なので、今回はもう10時から2時まできっちり。整理券を配って。

黒木社会教育課長 ちょうど時間とすると同じくらいですね。  
岩光教育長 重なりますね。車も多いかもしれませんね。はい、ありがとうございます。  
全委員 はい、よいです。

### 【議事】

今回提案なし

### 【報告・説明事項】

#### ○区域外・校区外就学の報告について

岩光教育長 それでは続いて報告説明事項の方にいきたいと思います。  
区域外・校区外就学の報告についてお願ひします。  
末平学校教育課長 すみません。資料にはそのようになっているのですが、今回、これも報告がありません。

#### ○国東市学校徴収金システム化検討委員会設置要綱について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉  
岩光教育長 学校徴収金のシステム化に向けて今検討委員会を設置して取り組んでいるということですが、目的はそこに書かれています学校現場の多忙化解消、それと学校で現金を扱うということで、いろんなリスクを回避できるのではないかというようなことも含めて、会を立ち上げています。この中には校長、教頭、学校事務等も入れて、学校が運営上といいますか、今後こういう現金は使わないで済むように、システム作りをしていこうということで進めているということです。委員さん方、ご意見、ご質問ございますか。はい。福永委員さん。  
福永委員 ちょっと、もうこういうことに対して、知識ないのですけど。ただ単に引き落としにするだけの話じゃないのですか。それは、難しいことなのですか。  
村井教育総務課長 システムを使ってでの引き落としになりますので、口座の登録等もありますし、これを今までどおり毎月集金袋で納

めるのであれば、手数料等はかかるなかったのですけど、今後引き落としになりますので、保護者に対する手数料がちょっとかかってきます。そういったこともありますので、今まで毎月していたものを学期ごとにするとか、どの回数にするかとかいうところもありますので、そういった細かいところの部分も突き合わせをしていきたいなと思います。今保護者の委員さんもいらっしゃいますので、今テトルを使われていますが、そのテトルに連動するような形で考えています。

**福永委員** 学校の給食費は今無償化ですけど、前は引き落とししていましたよね。それだけ口座がわかっている人はわかっている。新しく入った方はわからないのですけれども。以前給食費を引き落としされていたときは、それにも手数料がかかっていたのですか。

**村井教育総務課長** それはかかってはいないです。

**福永委員** これは手数料がかかるのですか。

**村井教育総務課長** また違うシステムになります。それは市の口座の方に、給食費の方は公金化で、それだけのというところで、引き落としをしていましたが、今回は学校の保護者が物を買ったりとかした買うための徴収金というか、教材費の部分になりますので、その部分については、やはり1件あたり、1回引き落としのときに手数料がかかるという形になっていきます。

**福永委員** 何か学校が買えといって買わされるわけですね。

**村井教育総務課長** はい。市の口座に入るわけではないのです。学校の校長先生の口座に1回はまとめて入るというような形にはなるのですけど、その部分については、1件あたりお金がかかるということになります。給食費の方とはシステムが違う形になります。

**福永委員** 例えば手数料を安くしようと思えば、例えば1年に1回とか2回とかにする。だけどその分、1回に払う額が大きくなるということですね。

**村井教育総務課長** そうですね。どこぐらいまでが適正なのかっていうところも含めて、実際にされる先生方も含めて検討していきたいと思っています。

**福永委員** 大体年間どれぐらいの額になるのですかね。学年とか、小学校、中学校で違うと思うのですが。

**村井教育総務課長** 金額は小学校、中学校では違うと思うのですけど、また、社会見学とか宿泊体験とか、そういったときにも含めると、ど

のくらいでしょうか。

正 本 委 員 今でも月千円ずつを持っていっている感じです。1学年で。千円毎月封筒に入れて持っている中に収まっている感じですかね。それで、今年、6年生なので、修学旅行に行くのですけど、修学旅行はコンビニ払いです。なんか通販みたいな感じの紙をもらって下をこうやって切って、読み込んでもらうので、3万円ぐらいはそれでこの期日までに払ってくださいっていう感じです。

村井教育総務課長 宿泊研修費は集金はしています。

岩 光 教 育 長 業者に直接支払っていましたか。

正 本 委 員 そんな感じです。宿泊研修は払ったのかな。何か去年のことだから覚えていないけれども。

福 永 委 員 その月千円で、あまりも出るとは思いますけど、それで1年間、毎月払っていけば、やりくりできているのでしょうか。

正 本 委 員 やりくりしてくれているのでしょうか。中学校がどうなのかわからないのですけど、小学校の間はそんな感じだったり、でも、何かの教科によっては補助が出たりするからあまり使わない年もあったよって、別の保護者のお母さんから聞いて、何かいい感じであるとは。そんなのだったら別に学期ごとに、4千円ずつ払えばいいのかなと思ったりしますけれども。

村井教育総務課長 保護者の方からも意見を貰わなければいけませんので、システム化がスムーズにいくように説明会もしていきたいと思っています。

岩 光 教 育 長 今委員さん方から言われたようなことが、やっぱり検討委員会の中でも出てくるわけです。何回がいいのか、1度の手数料は、150円ぐらいだったと思うのですけども、取られるからまたそれは兄弟がいれば増えてくるので、学期に1回がいいのか、2ヶ月に1回がいいのかとか、業者さんとの関係もありますので、そういうところを学校側としてはどうなのか。また、保護者に説明をしていかないといけない部分もありますので、そういう保護者への理解も含めてどういうふうに持っていくのがいいのかっていうのを今検討を始めているところです。

福 永 委 員 途中で保護者にこういうのを投げかけることがあるのですか。ここだけで決めてしまうのですか。1回聞いたほうがいいと思います。PTAか何かで。

村井教育総務課長 その部分を、検討委員会の中で話をしていきたいと思いま

す。

岩光教育長 はい。その他、委員さん方からご質問、ご意見等ございますか。徴収金システムについて。よろしいですか。

全 委 員 はい、よいです。

【その他】

【午前10時49分 閉会】

村井教育総務課長 閉会宣言

令和7年9月25日

(署名委員) 教育委員 松尾泰二 印

教育委員 手嶋秀法 印

(会議録作成者) 国東市教育委員会  
事務局教育総務課総務係 河野 裕章